

平成三十年十一月十六日受領
答 弁 第 三 九 号

内閣衆質一九七第三九号

平成三十年十一月十六日

内閣総理大臣臨時代理
国務大臣 麻生 太郎

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員早稻田夕季君提出日本人学生の海外留学に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員早稲田夕季君提出日本人学生の海外留学に関する質問に対する答弁書

一について

経済協力開発機構等が公表した統計においては、日本人の海外留学者数は御指摘のとおり減少傾向にある。その主な要因としては、日本人学生等が海外留学に価値を見いだせなくなっている状況にあるとともに、日本人留学生在が国内における就職活動の時期を逸する可能性があることや、留学費用等の経済的負担が大ききこと、我が国の大学による日本人学生等の海外留学に関する支援体制が不十分であること、日本人学生等に語学力についての不安があること等があると認識している。

二について

日本人学生の海外留学に関する支援については、政府において、御指摘の国費による海外留学支援制度や民間資金を活用した官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」の取組に加え、「スーパーグローバル大学創成支援事業」等を通じた我が国の大学による日本人学生等の海外留学に関する支援体制の強化や、「トビタテ！留学JAPAN」キャンペーン等を通じた若者の海外留学の機運を醸成する取組等を進めているところであり、「国内の日本人学生を支援する姿勢に欠ける」との

御指摘は当たらないと考えている。